

常任委員会の審査概要

総務建設農水委員会

【議案】令和8年度松浦市一般会計
補正予算（第3号）（関係分）について

干害応急対策事業費補助金として
500万円が計上されました。

本市では、7月6日の16・5ミリの降雨以降、8月14日に1・5ミリの雨が降るまでの間、雨が全く降っておらず、そのため、干害防止対策を実施した農業者に対し、用水確保にかかる経費の一部を助成するものであるとの説明がありました。

補助の基準については県の基準を準用し、田畑については1日当たりの雨量が5ミリ以下の日が20日以上続いた場合、また30日間の総雨量が100ミリ以下となった場合に、干害応急対策事業の対象になるとのことでした。事業遂行に必要な予算であり、妥当と認めました。

【議案】令和8年度松浦市松浦魚市場特別会計補正予算（第2号）について

魚市場施設D棟周辺再整備に伴う土地売却収入および土地購入費、再整備検討委員会に係る委員謝金・費

用弁償・旅費や基本計画策定業務委託料および緊急修繕費等に5562万3千円が計上されました。

再整備検討委員会のメンバーは、大学の教授等を想定していることや、売買する土地については、魚市場の機能強化を図るため県から購入した土地を冷蔵庫等建設用地として水産業協同組合へ売り払う予定であるとの説明がありました。事業遂行に必要な予算であり、妥当と認めました。

【議案】松浦市本庁舎大規模改修工事（建築主体工事）請負契約の締結について

市内の2業者による特定共同企業体が落札しました。

SRF工法の施工実績がないと思われる市内事業者のみでの実施が可能かとの質問に対し、SRF工法は専門性の高い施工になるため、施工可能な専門業者が下請けに入ること、施工内容および品質等は確保できるとの説明があり、妥当と認めました。

【請願】松浦高校に「インターナショナルコース（仮称）」の設置についての請願について

松浦高校の生徒を増やし、魅力を高めて再生・起死回生を図るとい

請願の趣旨や熱意に対し、委員全員が強い共感を持っている一方で、松浦高校の魅力化については、国際交流や語学教育にとどまらず、スポーツ振興や医療介護・既存学科の充実など、多様なアプローチや関係者の思いが存在しており、本請願は他の取り組みとの間で不必要な亀裂が生じるのではないかと慎重な意見がありました。

後日、請願者の意見を聞き取り、請願の趣旨および請願事項の確認、本委員会が懸念していることについて意見交換を行いました。請願者の意向はインターナショナルコース（仮称）の設置という具体的な目的を持つての請願であることが確認できましたが、当委員会としては、更に検討を要するために継続審査としました。

文教厚生産業委員会

【議案】令和8年度松浦市一般会計補正予算（第3号）（関係分）について

志佐中学校の法面高木伐採作業手数料として286万円が計上されました。これは昨年度着手したが未完了部分を今年度に行うもので、安全面を考慮し暑い時期を避けた実施を考えているとの説明がありました。伐採は本年度で完了する見込みであること、本作業は応急的な対応で、

今後、法面舗装などを検討することとした。事業遂行に必要な予算であり、妥当と認めました。

なお、商工費の公有財産購入費5880万3千円については、堂山工業団地の買い戻しに係る土地購入費で、本件土地の買い戻しに当たっては、今回の予算措置が特定企業への便宜供与ではなく、市および市民の利益につながるものとなるよう、次のとおり附帯決議しました。

一、本件に至った経緯、買い戻しの必要性および条件等について、議会に説明すること。

二、買い戻し後の土地活用および企業誘致に向けた今後の取組方針について議会に示すとともに、その進捗状況について適宜議会に報告すること。

【議案】松浦市西部工業団地造成工事請負契約の締結について

令和8年7月21日、制限付き一般競争入札に付した松浦市西部工業団地造成工事について請負契約を締結するもので、西部工業団地は、西九州自動車道へのアクセスや、国の成長分野である造船関連企業、半導体関連企業が近くにあることが強みであり、企業誘致の専門職は配置していないが、誘致企業訪問に専念できる体制を整えて業務に当たっているとの説明があり、妥当と認めました。